林 晶彦 Akihiko Hayashi

コンサートシリーズ　Vol.V

ピアノ ソロ +α

「闇を貫く光 … 希望」

昼の部ゲスト
堀江 真理子
（ヴァイオリン）

夜の部ゲスト
鍵本 景子
（朗読）

〈昼の部〉
13:30　開場
14:00　開演

ヴァイオリン：堀江　真理子
作曲・ピアノ：林　晶彦

― 曲目 ―

- G線上のアリア　J.S バッハ
- Benedictus「Aria」 新曲　林　晶彦
- 緑色の恋人たち
- 愛の花束
- Circle of Love Ⅱ　他

〈夜の部〉
18:30　開場
19:00　開演

朗読：鍵本 景子
作曲・ピアノ：林　晶彦

― 曲目 ―

- 春野りりん短歌集『ひかりるるると』より　朗読とピアノ
- リルケの詩より　朗読とピアノ即興演奏
- 闇を貫く光
- Out of place for piano
- Pacem in terris ～地上の平和～　他

コロナウイルス感染防止対策のため、座席数を半分以下にして開催致します。

2020 11/14（土）

昼・夜　各
前売り　¥2,800
当日券　¥3,000

武蔵野市民文化会館 小ホール

東京都武蔵野市中町３-９-１１

■主催：林　晶彦コンサート実行委員会
■協力：アヌパモ企画
（問）：anupamo@soleil.ocn.ne.jp ／ 090-1915-4123

2020 年はコロナ感染拡大の為、予定していたコンサートも中止になり自粛生活を余儀なくされましたが、
この度コロナ感染対策を徹底し、林晶彦コンサートシリーズを再開する事に致しました。
今回は私のピアノソロが中心ですが、ゲストにヴァイオリンの堀江真理子さん、
朗読の鍵本景子さんをお迎えして、昼と夜の２回公演を行います。
タイトルの「闇を貫く光」はイタリアの画家「カラバッジョ」の作品にあるのですが、私自身
の思いで「希望」という言葉を付け加えました。人は希望なくして生きていくことはできません。
皆様にとって希望とは？　闇を貫く光とは？
共に一つの音空間を創りあげたいと思います。　　林晶彦

©Shinichi Kida

出演者プロフィール

林 晶彦（はやし　あきひこ）－作曲・ピアノ－　http://www.anupamo.net

17 歳で渡仏、作曲・ピアノを学ぶ。後にヨーロッパ、中近東などを遊学しながら独自の音楽を探求。1989 年ツトム・ヤマシタ氏のプロデュースによる京北国際芸術祭でデビュー。1991 年、ニューヨーク国連主催の「平和の瞑想」会場でピアノ演奏。1993 年イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスター、メナヘム・ブラアー氏との国内演奏ツアーで大好評を得る。1996 年「よだかの星」(NHK ETV 特集で放映) 1998 年「銀河鉄道の夜」の舞台音楽作曲。2005 年７月ブルガリアの国立ソフィア管弦楽団により「LA STRADA　道」が演奏される。
同年 10 月奈良東大寺よりオーケストラ曲を依頼され、「つくられたものすべての賛歌」を大仏殿内で関西フィルハーモニーにより初演。
2006 年高槻合唱連盟の委嘱作品として、混声合唱とオーケストラによる「光と命のシンフォニー　伝える言葉」を作曲。
2012 年日本・イスラエル国交 60 周年記念コンサートで、杉原千畝氏をテーマにした「命のビザ」の作曲担当。(イスラエル大使館主催、紀尾井ホール)
2018 年８月平和と美術と音楽と・・・(peace ART project)に招かれ、旧日本銀行広島支店での平和コンサートを行う。自然や平和をテーマにしたコンサートや「シャガール展」「東山魁夷展」「エミール・ガレ展」など、全国各地での美術館記念コンサートも多い。
1999 年から 2012 年まで、毎年１月 17 日に、女優の竹下景子さんと「詩の朗読とピアノによる復興支援コンサート in 神戸」を続けた。
2019 年東京オペラシティコンサートホールにて、デビュー 30 周年記念コンサートを開催。大好評を得る。
現在は東京を中心に、作曲、演奏活動を展開している。

堀江真理子（ほりえまりこ）－ヴァイオリン－

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て桐朋学園大学院大学を修了。ヴァイオリンを松原広地、江藤アンジェラ、(故) 江藤俊哉、藤原浜雄の各氏に師事。全日本演奏家協会主催、ソリストコンテストにて奨励賞受賞。同協会推薦コンサートに出演。第６回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール入選。第５回大阪国際コンクールにて弦楽器部門第３位。軽井沢にて『旧三笠ホテル 100 祭』の式典において祝賀演奏を行う。
和光市市民文化センター（サンアゼリア）にてピアノに木村徹氏を迎えリサイタルを行う。これまでにルネ・小平管弦楽団、桐朋アカデミー・オーケストラ、比企交響楽団と共演。昭和音楽大学附属音楽・バレエ教室にてヴァイオリン講師を勤める。

鍵本景子（かぎもとけいこ）－朗読－

主な出演作品 NHK 朝の連続テレビ小説「ひらり」(みのり役)「さくら」(花園先生役)。映画「あの夏、いちばん静かな海」「魔女の宅急便」。
舞台 フランス演劇クレアシオン「私は太田、広島の川～朝は、夜の闇に包まれた～」など。近年は朗読と画や音楽で物語を伝える活動を中心とし、武蔵野の雑木林で月夜の幻燈会を開催 (どんぐりの会主催)。これまでに 11 の宮澤賢治作品を上演し朗読を担当。昨年は林晶彦デビュー 30 周年記念コンサートに朗読参加。今年は『風の又三郎』の朗読動画が YouTube にて、東京都のアートにエールを！では『やまなし』の動画が公開。
また『おきなわ島のこえ　ヌチドゥ タカラ　(いのちこそたから) 』丸木俊・位里ご夫妻の絵本（小峰書店刊）を紙芝居にして上演をはじめる。

春野りりん（はるのりりん）－短歌－

歌人。2015年、歌集『ここからが空』を出版。「日本語が伝えうるたましいの極北。ていねいに織りなされたことばのひとつひとつに、いのちが結晶している。」と評される。2020年、「ひかりるるると』を刊行。最近は短歌の朗読を中心に活動している。

武蔵野市民文化会館 小ホール

JR 三鷹駅北口から
■徒歩　約 13 分
■バス　1 番線　北裏、武蔵関駅、田無橋場、多摩六都科学館、武蔵野営業所
　　2 番線　柳沢駅、東伏見駅北口
　　市民文化会館入口下車　徒歩２分

チケット取り扱い

■林晶彦ホームページ（http://www.anupamo.net）

■武蔵野市民文化会館
0422（54）8822

コロナ感染拡大防止の為、マスクの着用をお願いします。
また、当日発熱のある方の入場をお断りする場合がありますので、ご了承下さい。